

令和5年 7月 6日

報道機関 各位

マレーシアとのオンライン交流について －富山大学 ICT・DS 支援事業－

富山大学では令和4年度より、ICT・DS支援事業の一環として、ICTを活用したグローバルなデータサイエンス教育に取り組んでいます。この事業には、富山ESD講座委員会に属している県内ユネスコスクールの5校が参加しています。

日本とマレーシアの学校がお互いの情報を共有し合い、SDGsの視点からそれぞれの国や学校の文化やよさを表現しながら交流活動を行うことにより、様々な面での情報活用能力を高めています。

この度、以下のとおり富山市の小学校において、オンラインによる交流会を開催するため、取材・報道方よろしくお願いたします。

■ 日時及び内容

1. 富山市立寒江小学校とマレーシア SKBK 校とのオンラインによる子ども交流会

7月11日（火） 10：50～11：20

富山市立寒江小学校（富山市本郷中部427）

- ・寒江小学校の6年児童がプレゼンテーションソフトを使って、日本の食べ物やおすすめの観光地を紹介した後、マレーシアの学校が自国の文化等について紹介する。その後、学校生活について質疑応答する。

2. 富山市立神通碧小学校とマレーシア SKSM 校とのオンラインによる子ども交流会

7月20日（木） 13：30～14：00

富山市立神通碧小学校（富山市榆原405）

- ・自己紹介の後、神通碧小学校の6年児童が、自分たちの住んでいる榆原の地域のことや日本全国の文化やおすすめの場所を紹介する。次に、マレーシアの学校が、自校の決めたテーマについて紹介する。その後、お互いの発表内容について質疑応答する。

■参加児童

- ・6年生（両校とも10名）

【本発表資料のお問い合わせ先】

寒江小学校 教務主任 城石 康博 TEL:076-436-5594

神通碧小学校 教頭 塩苺 有紀 TEL:076-485-2013

富山大学 客員教授 古木 繁行 TEL:076-411-4717